

嘉手納・普天間・新田原・岩国・小松・厚木・横田基地周辺住民などから発言

米軍・自衛隊による 人権侵害・環境破壊・ 基地機能強化に反対する 緊急全国集会と政府要請

連絡先：☎ 098-893-5004（普天間米軍基地爆音訴訟団）、090-3929-1429（森）、090-4951-0800（福本） Mail：yokota9th@yahoo.co.jp

2025年6月27日（金）

場所：衆議院第1議員会館

1階多目的ホール

集合：上記議員会館入口

14時15分

○集会：14時30分～

○政府要請：15時50分～

▶参加希望・問合せは以下の連絡先にメールか電話。ZOOMでのオンライン参加希望も以下連絡先にメールで申込を。

主催：全国基地爆音訴訟原告団連絡会議

相次ぐ米軍兵士による性暴力、PFASによる水・土壌・海洋汚染、基地周辺住民の被害や危険を無視した訓練、新型機 F-35A・B の強行配備、墜落後も危険飛行を継続するオスプレイ、爆音被害を認めず被害地域を狭小化、軍事基地を問題視する団体・個人を抑圧する法律の制定・実施、台湾有事を口実とした南西諸島の要塞化、西田発言に見られる歴史の歪曲行為などなど…。全国の軍事基地周辺に顕在化してきた様々な動きを集会で共有し、これらの問題に対する政府（外務省・防衛省）要請を行います。多くの団体・個人の皆さんに、この行動への参加を呼びかけます。

横田基地PFAS事故

米
23年漏出も認



非公表の方針が一転

米軍 2010年11月 格納庫から19～38Lの泡消火剤が漏出



NO WAR

あなたは ご存知ですか？

●サッカー中の子どもたちの頭の上、タッチアンドゴーを繰り返す戦闘機の轟音を。

●町の真上を飛んでいく大型輸送機の影が、人々をのみ込んでいく姿を。

●真夏の公園で水遊びができなくなった子どもたちの寂しい思いを。

●真夜中、姿は見えなくても低周波音を響かせ暗闇の中飛んでいくオスプレイを。

●先生の声がほとんど聴こえない日常、諦めてしまう毎日を。

●テレビの音が聴こえない、見えない、と落胆する気持ちを。

●落雷の音を、爆弾が落ちたと思う戦争体験者の恐怖を。

●軍服を見たら固まってしまう女性の恐怖を。

……これが、基地周辺で暮らす住民の日常です。

贅沢なことを望んでいるわけではありません…。

ただ 安全な空の下で
「静かに眠りたい」「静かに暮らしたい」だけなんです。

この希望を叶えることが
なぜこんなに難しいの？

6.27 平和を希求する想いは カタチへ変化する

黙っていることは、認めること。

そんなことはイヤ！と はっきり意思表示をしなければこのままか、もっと悪くなる。

被害を知り、共に声を出し、私たちの暮らす町の安全を一緒に取り戻しましょう。

6月27日14時30分、衆議院第一議員会館・多目的ホールでお待ちしています。